

だい
第16課じしん き
地震が来ても、
あわてて動かないでください

じしん かじ 地震や火事などが起こったときのために、何か準備していることがありますか？

Have you prepared anything in case of earthquakes and fire?

1. きんきゅう じしん そくほう
緊急地震速報ですCando+
68

さいがい し 災害を知らせるニュースやアナウンスを聞いて、何があったか、何をすればいいかを理解することができる。

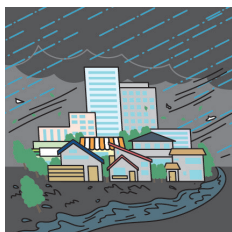
Can listen to news and announcements about a disaster and understand what happened and what to do.

1 ことばの準備

Preparation for the words

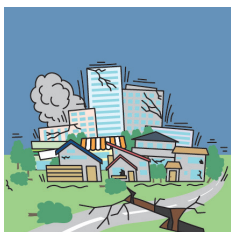
さいがい
【災害】

a. 台風



・ (台風) が来る

b. 地震



・ (地震) が起こる
・ 揺れる

c. 火事／火災



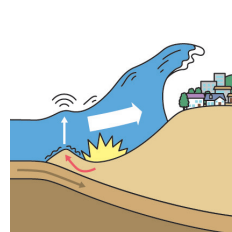
・ (火事) になる
・ 火が出る

d. 大雪



・ (雪) が積もる

e. 津波



・ (津波) が来る

(1) え み き 絵を見ながら聞きましょう。 16-01

Listen while looking at the illustrations.

(2) き い 聞いて言いましょう。 16-01

Listen and repeat the words.

2 ニュースやアナウンスを聞きましょう。

Listen to the news and announcements.

- ▶ テレビやイベント会場のアナウンスで、災害を知らせる放送を聞いています。
You are listening to emergency announcements on TV or at a venue.

(1) 何について知らせていますか。メモしましょう。

What are the announcements about? Take notes.

	① テレビのニュース 16-02	② 会場のアナウンス 16-03	③ テレビの緊急速報 16-04
なにについて?			

(2) もういちど聞きましょう。どうするに言っていますか。a-h から選びましょう。

Listen to the announcements again. What should you do? Choose from a-h.

a. 避難する



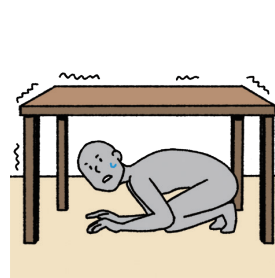
b. 倒れやすいものから
はな
離れる



c. 川に近づかない



d. 机の下に隠れる



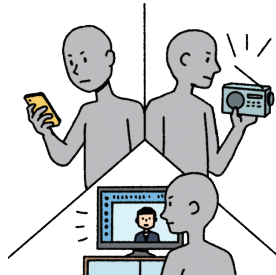
e. あわてないで
お
つ
ち
こ
う
ど
う
落
ち
着
い
て
行
動
す
る



f. 外に出ない



g. 最新情報を確認する



h. 海岸から離れる



	① テレビのニュース 16-02	② 会場のアナウンス 16-03	③ テレビの緊急速報 16-04
どうする?	,	,	,

(3) ことばを確認して、もういちど聞きましょう。 16-02 ~ 16-04
Check the words and listen to the announcements again.

- ① 上陸する land | 非常に extremely | 激しい strong | 様子 what is happening | 絶対に at any cost
やめる stop | 安全(な) safe
- ② 係員 attendant | 指示に従う follow instructions | (お)年寄り elderly | 優先 priority
- ③ 揺れ shake | 警戒する exercise caution | 身を守る protect oneself | 家具 furniture
震源 seismic center | 海底 bottom of the ocean | ~のおそれがある there is a threat of ~



2. 避難訓練を始めます

Can-do
69

防災訓練の説明や指示を聞いて、やり方や注意点などを理解することができる。
Can listen to the explanation and instructions for emergency drills and understand what to do and what to keep in mind.

1 ことばの準備

Preparation for the words

【防災訓練・避難訓練】

- a. 防災頭巾／ヘルメットをかぶる
- b. ドアを開ける
- c. 火を消す／消火する
- d. 消防署／119番に連絡する
- e. 集まる
- f. 並ぶ
- g. 点呼する
- h. 報告する
- i. ほかにの人に知らせる
- j. 姿勢を低くする／しゃがむ
- k. ハンカチを口に当てる
- l. 火災報知器が鳴る

(1) 絵を見ながら聞きましょう。 16-05

Listen while looking at the illustrations.

(2) 聞いて言いましょう。 16-05

Listen and repeat the words.

(3) 聞いて、a-l から選びましょう。 16-06

Listen and choose from a-l.

2 防災訓練の指示や説明を聞きましょう。

Listen to the instructions and descriptions for emergency drills.

▶ 防災訓練に参加しています。

You are participating in an emergency drill.

ぼうさいくんれん
防災訓練 1

▶ 職場で、地震の避難訓練をしています。

You are participating in earthquake evacuation drills at work.

(1) 4 つの場面で、どのように行動すればいいですか。

指示の内容と合っているほうに、○をつけましょう。 16-07

Circle how you should act in each of these four situations.

1. 避難訓練を開始する

Start evacuation drills.



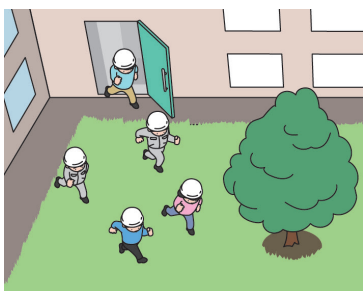
2. 避難を開始する

Start evacuating.

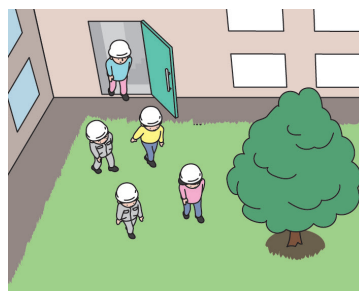


3. 外に集合する
Assemble outside.

a.

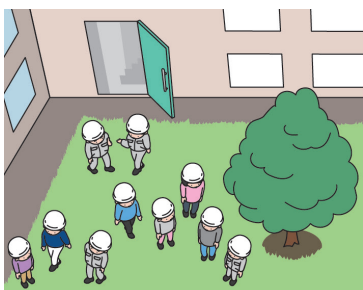


b.

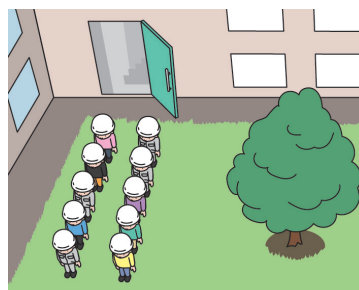


4. 人数を確認する
Take a head count.

a.



b.



(2) ことばを確認して、もういちど聞きましょう。 16-07
Check the words and listen to the instructions again.

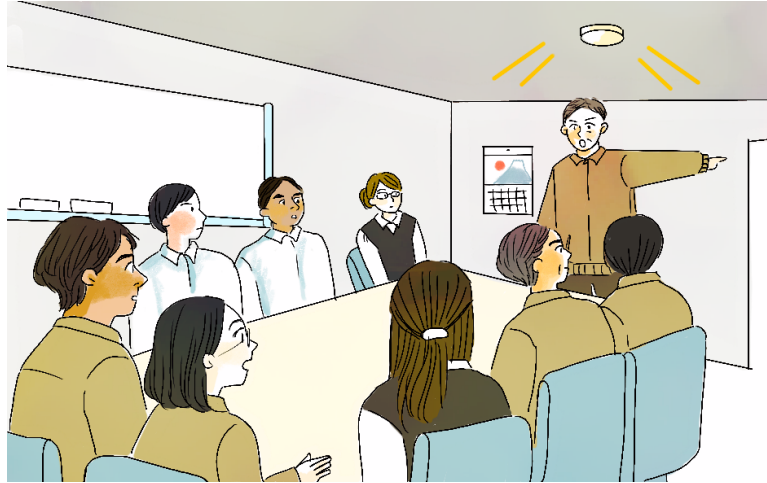
しんど 震度 earthquake intensity | ゆれが (揺れが) おさまる stop (shaking) | かいし 開始する start | なかにわ 中庭 courtyard

チームごと each team (～ごと each～)

ぼうさいくんれん
防災訓練 2

▶ 職場で、火事の避難訓練をしています。

The people are participating in fire evacuation drills at work.

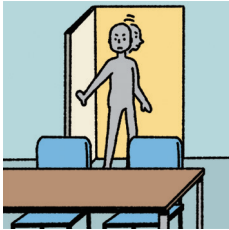


(1) 青木さん、橋本さん、エルデネさん、ソーさんは、それぞれ何をしますか。

a-e から選びましょう。🔊 16-08

What will Aoki-san, Hashimoto-san, Erdene-san, and Soe-san each do? Choose from a-e.

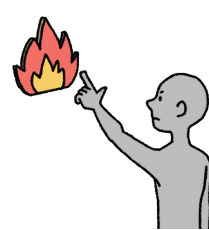
a.



b.



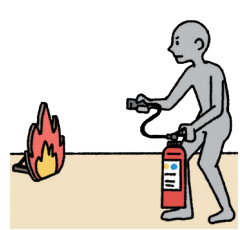
c.



d.



e.



① 青木さん	② 橋本さん	③ エルデネさん	④ ソーさん
、	、	、	

(2) ことばを確認して、もういちど聞きましょう。🔊 16-08

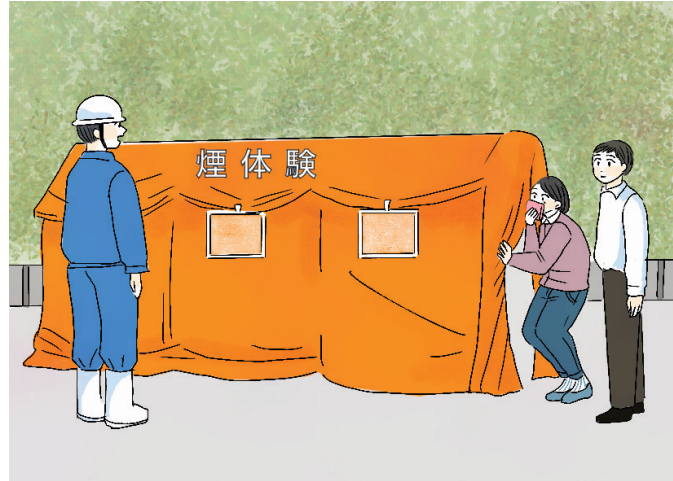
Check the words and listen to the instructions again.

初期消火 extinguishing a fire in the early stages | 消火器 fire extinguisher | 逃げ遅れる fail to escape
 ひとつひとつ one by one | 見て回る look around

ぼうさいくんれん
防災訓練 3

ち い き ぼうさいくんれん けむりたいげん かた せつめい き
▶ 地域の防災訓練で、煙体験のやり方について、説明を聞いています。

You are at the community emergency drill. You are listening to instructions about the smoke simulation.



(1) せつめい ないよう あ
説明の内容と合っているのは、どれですか。○をつけましょう。 16-09

Circle the pictures that match the instructions.

a.



b.



c.



d.



(2) かくにん き
ことばを確認して、もういちど聞きましょう。 16-09

Check the words and listen to the instructions again.

けむりたいげん

煙体験 smoke simulation

じゅうまん

| 充満する fill

に

| 逃げる escape

すす

| 進む move forward

ちゅういてん

| 注意点 things to pay attention to

けむり

| 煙を吸う breath smoke

こえ

| 声をかけ合う speak to each other

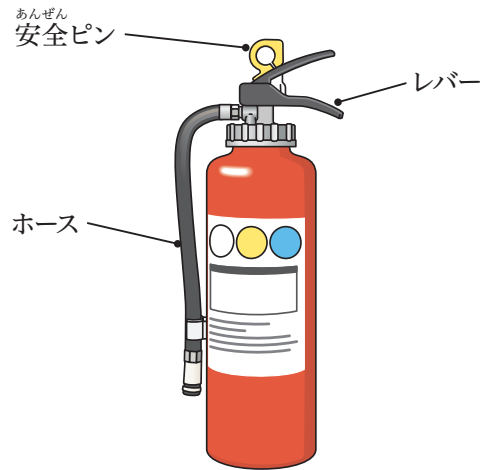
ゆか

| 床 floor

ぼうさいくんれん
防災訓練 4

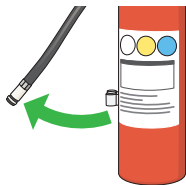
ち い き ぼうさいくんれん しょうかき つか かた せつめい き
▶ 地域の防災訓練で、消火器の使い方について、説明を聞いています。

You are at the community emergency drills. You are listening to instructions about how to use a fire extinguisher.



(1) しょうかき しょうかき つか しょうかき じゅんばん なら
消火器は、どうやって使いますか。a-d を順番に並べましょう。 16-10
How should you use the fire extinguisher? Arrange a-d in order.

a.



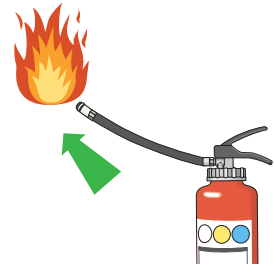
b.



c.



d.



1	2	3	4
	→		→

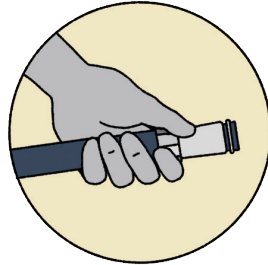
(2) もういちど聞きましょう。説明の内容と合っているほうに、○をつけましょう。  16-10

Listen to the instructions again. Circle the picture that matches the instructions.

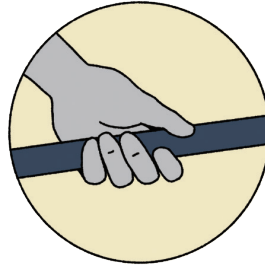
1. ホースの持ち方

How to hold the hose

a.



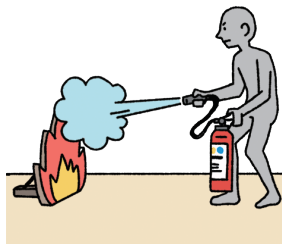
b.



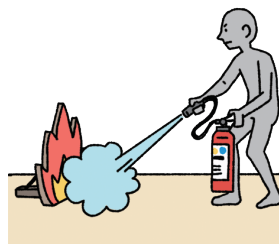
2. 火の消し方①

How to extinguish the fire ①

a.



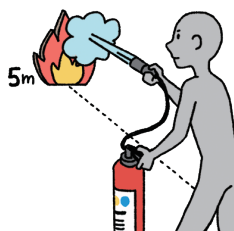
b.



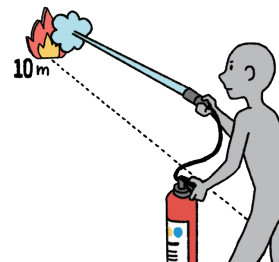
3. 火の消し方②

How to extinguish the fire ②

a.



b.



(3) ことばを確認して、もういちど聞きましょう。  16-10

Check the words and listen to the instructions again.

ぬく pull	さき tip	む 向ける direct at	とちゅう middle	にぎ 握る take hold	ふんしゃ 噴射する spray
さゆう 左右 right and left	ねら 狙う aim at	き 消える extinguish	メートル m ~ m (meter(s))	びょう 秒 ~ second(s)	


 かたち ちゅうもく
形に注目

- (1) ^{おんせい き} 音声を聞いて、^か _____ にことばを書きましょう。 16-11
 Listen to the recording and fill in the blanks.

そのドアを _____。

^{ぜんいん} 全員、ヘルメットを _____。

^{しせい} 姿勢を _____。

みんな、^{はし} 走る _____。

^{いそ} 急 _____、^{あつ} こっちに集ま _____。

タオルやハンカチを口^{くち}に当てて、できるだけ煙^{けむり}を吸^すわない _____ してください。

- ! ^{ぼうさいくんれん し じ} 防災訓練で指示をしているとき、^{かたち つか} どんな形を使っていましたか。 → ^{ぶんぽう} 文法ノート ①
 What expression was used to give instructions at the emergency drills?

- ! ^{けむり す} 「煙を吸わないでください」と ^{けむり す} 「煙を吸わないようにしてください」は、どう違うと思いますか。 → ^{ぶんぽう} 文法ノート ②
 What is the difference between ^{けむり す} 煙を吸わないでください and ^{けむり す} 煙を吸わないようにしてください?

- (2) ^{かたち ちゅうもく} 形に注目して、^{ぼうさいくんれん} 防災訓練 1 ^{ぼうさいくんれん} 防災訓練 3 ^き をもういちど聞きましょう。

16-07 16-09

Focus on the expressions used and listen to the ^{ぼうさいくんれん} 防災訓練 1 and ^{ぼうさいくんれん} 防災訓練 3 again.



3. 地震が起こったときは…

Can-do+
70

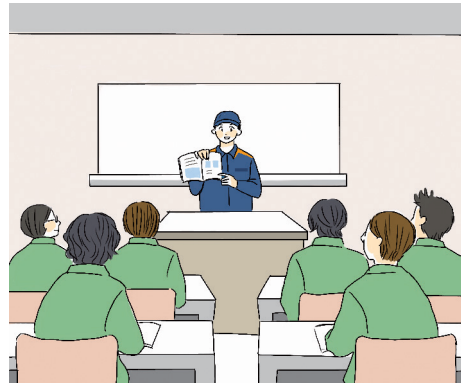
ぼうさいくんれん などで、地震が起こったときどうすればいいか、説明を聞いてだいたいの内容を理解することができる。
Can listen to and more or less understand the explanation on what to do in case of earthquakes at emergency drills, etc.

1 説明を聞きましょう。

Listen to the instructions.

地震の避難訓練のあとで、地震が起こったときはどうすればいいか、消防署の人の話を聞いている。また、話の内容に関して、参加者が質問しています。

After the earthquake evacuation drills, a person from the fire department is giving instructions on what to do in case of earthquakes. Participant are asking questions about the instructions.



(1) はじめに、消防署の人の説明を聞きましょう。説明の内容と合っているものには○、
ちがっているものには×を、() に書きましょう。16-12

First, listen to the instructions from the person from the fire department. Write ○ for correct statements. Write × for incorrect statements.

1. 震度5の地震は、普通に歩くことができます。 2. 揺れを感じたら、机の下に隠れます。



()

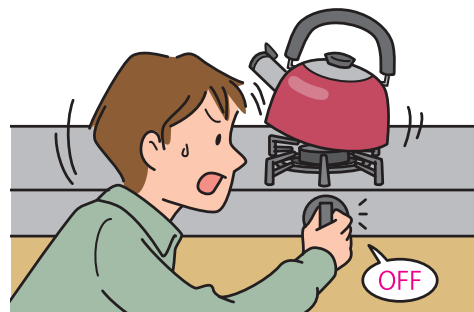


()

3. 揺れを感じたら、できるだけドアを開けます。 4. 地震が起こったら、すぐに火を消しに行きます。



()



()

- (2) 次に、参加者が質問しているところを聞きましょう。答えの内容と合っているものには○、
ちがっているものには×を、() に書きましょう。🔊 16-13

Next, listen to the dialog with participants asking questions. Write ○ for correct statements. Write × for incorrect statements.

1. 火が出たら、小さい火は消します。



2. 大きい火は、あきらめて逃げます。



3. 外にいるとき大きな地震が来たら、
姿勢を低くして、かばんで頭を守ります。



4. 外にいるとき大きな地震が来たら、
できるだけ建物の中に入ります。



- (3) ことばを確認して、全体を聞きましょう。🔊 16-14

Check the words and listen to everything again.

感じる feel | 落ちる fall | ゆがむ get distorted | 無理をする force oneself | ガスコンロ stove burner
 天井 ceiling | 届く reach | 危ない dangerous | 町中 on the street | 屋外 outdoors | ガラス glass
 ひつよう
 ～必要がある／ない it is necessary to ~ / it is not necessary to ~



かたち ちゅうもく
形に注目

- (1) 音声^{おんせい}を聞いて、^き_____にことば^かを書きましょう。  16-15
Listen to the recording and fill in the blanks.

しんど じしん ある むずか しんど
震度5の地震では、歩くのが難しくなりますし、震度6では、

た
立ってられ_____。

ドアが開か_____と、外^{そと}に逃げられ_____からです。

そと 外にいるときに大きな地震^{おお じしん}が来^き_____、どうすればいいですか？

おお 大きな地震^{じしん}が来^き_____、あわてて動かないでください。

- ! ^{へんか}変化について言うとき、どんな形^{かたち}を使^{つか}っていましたか。 → 文法ノート③

What expression was used to describe the changes?

- ! 「たら」と「ても」は、どう違^{ちが}うと思^{おも}いますか。 → 文法ノート④

What is the difference between たら and ても?

- (2) 形^{かたち}に注目^{ちゅうもく}して、全体^{ぜんたい}をもういちど聞^ききましょう。  16-14
Focus on the expressions used and listen to everything again.



4. ひなんじょ 避難所はどこですか？

Can-do
71

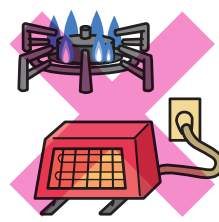
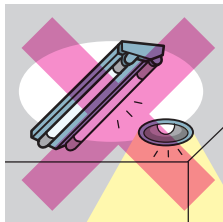
さいがい 災害にあったとき、まわりのひとに質問して、ひつよう 必要な情報をひつよう 得ることができる。
Can ask people around you for the necessary information in case of a disaster.

1 ことばの準備

Preparation for the words

さいがい えいきょう 【災害の影響】

- a. 断水する／水が止まる b. 停電する／電気が止まる c. ガスが止まる d. 通行止めになる



- e. 避難所に行く



- f. 給水車が来る



- g. 炊き出しがある



- (1) 絵を見ながら聞きましょう。 (16-16)

Listen while looking at the illustrations.

- (2) 聞いて言いましょう。 (16-16)

Listen and repeat the words.

- (3) 聞いて、a-g から選びましょう。 (16-17)

Listen and choose from a-g.

さいがい ひつよう 【災害のときに必要なもの】

- a. 水



- b. 非常食



- c. 懐中電灯



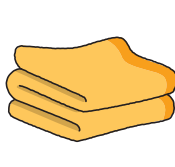
- d. ろうそく



- e. ラジオ



- f. 毛布



- g. 寝袋



- h. ポリタンク



(1) 絵を見ながら聞きましょう。 16-18

Listen while looking at the illustrations.

(2) 聞いて言いましょう。 16-18

Listen and repeat the words.

(3) 聞いて、a-h から選びましょう。 16-19

Listen and choose from a-h.

2 会話を聞きましょう。

Listen to the dialogs.

▶ 台風の前後に、困っていることや心配していることについて話しています。

The four people are each talking about things they have trouble with or are worried about before and after a typhoon.

(1) 心配していることは何ですか。a-d から選びましょう。また、どこに行けばいいですか。ア-オから選びましょう。

What are they worried about? Choose from a-d. Where should they go? Choose from ア-オ.

a. スマホの充電 b. 水 c. 避難 d. 食べるもの

ア. 公民館 イ. 小学校 ウ. 総合福祉センター エ. スーパー オ. 携帯電話のショップ

	① 16-20	② 16-21	③ 16-22	④ 16-23
心配していること				
どこに行く?				,

(2) もういちど聞きましょう。その場所に行くときに気をつけることは、何ですか。()に書きましょう。

Listen to the dialogs again. What should each person be careful of in these places? Fill in the blanks.

	① 16-20	② 16-21	③ 16-22	④ 16-23
気をつけること	みが店が() わからない。	()とか ()とか ()とか を持って行ったほう がいい。	まだ() は少ない。	()を もって行く。 ()かも しれない。

(3) ことばを^{かくにん}確認して、もういちど^き聞きましょう。 16-20 ~ 16-23

Check the words and listen to the dialogs again.

今回 ^{こんかい} this time | レベル ^{レベル} level | 一人暮らし ^{ひとりぐ} living alone | 早め ^{はや} ahead of time | 続く ^{つづ} continue
 容器 ^{ようき} container | 仮設 ^{かせつ} temporary



^{かたち} ^{ちゅうもく}
形に注目

(1) 音声^{おんせい}を聞いて、^き_____にことば^かを書きましょう。 16-24
 Listen to the recording and fill in the blank.

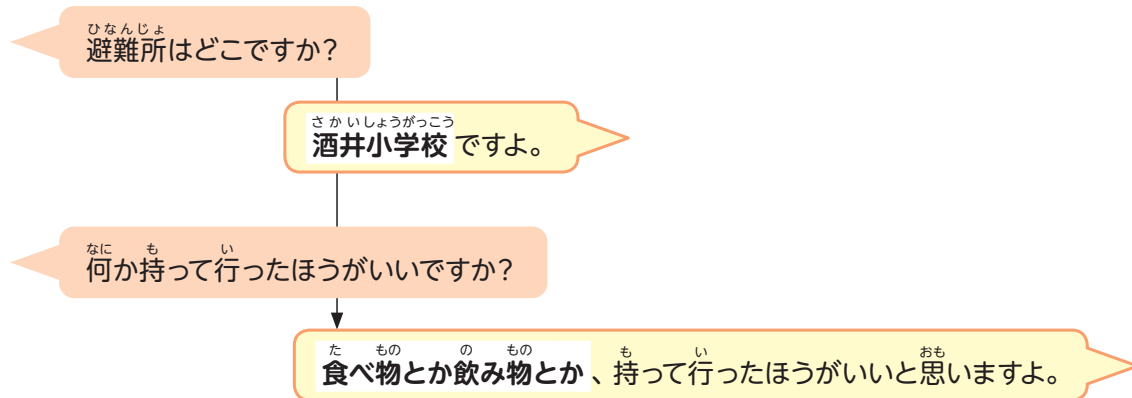
店^{みせ}が開^あいている_____、わからないけど……。

! 「かどうか」^{べつ}を別のことば^いで言い換^かえると、どうなりますか。 → 文法^{ぶんぽう}ノート ⑤
 How do you say かどうか in other words?

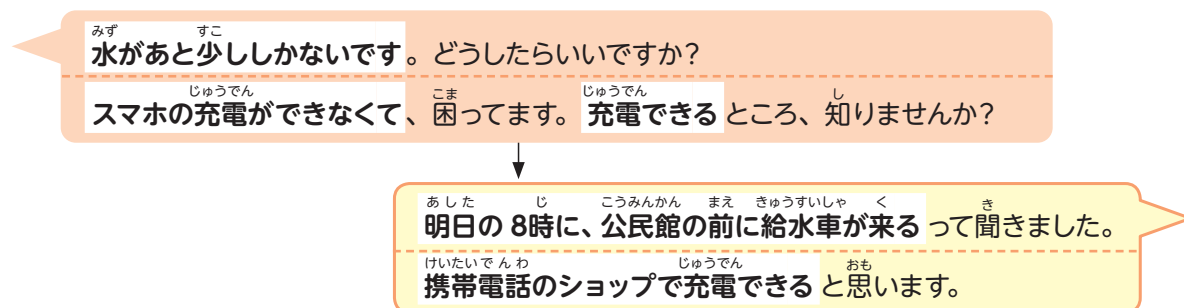
(2) 形^{かたち}に注目^{ちゅうもく}して、①の会話^{かいわ}をもういちど^き聞きましょう。 16-20
 Focus on the expression used and listen to the dialog ① again.

- 3 さいがい 災害のときに必要になる情報について、質問しましょう。
 Ask questions about the information you need in a disaster.

① ひなんじょ 避難所の場所を聞く



② こま 困っていることを相談する



- (1) かいわ き 会話を聞きましょう。 (16-25) / (16-26) (16-27)

Listen to the dialogs.

- (2) シャドーイングしましょう。 (16-25) / (16-26) (16-27)

Shadow the dialogs.

- (3) 2 かいわ ないよう れんしゅう の会話の内容で、練習しましょう。

Have a practice conversation using the contents of 2.

- (4) ① ひなんじょ 避難所の場所を聞く練習をしましょう。

Practice asking where the shelter is.

- ② さいがい お 災害が起こったとき、どんなことに困ったり、心配になったりすると思いますか。
 しつもん かんが れんしゅう 質問を考えて、練習しましょう。

What will you have trouble with or be worried about during and after a disaster? Think about questions and practice.



5. 防災パンフレット

Can-do
72

外国人向けのやさしい日本語で書かれた防災パンフレットを読んで、内容を理解することができる。
Can read and understand brochures for disaster prevention written in simple Japanese for non-Japanese residents.

1 防災パンフレットを読みましょう。

Read a pamphlet for disaster preparedness.

▶ やさしい日本語で書かれた防災パンフレットを読んでいます。

You are reading a disaster preparedness pamphlet written in simple Japanese.

(1) 何について書いてあると思いますか。

What do you think the pamphlet is about?

非常持ち出し品を 今から準備しておきましょう

大きな地震があると、電気、ガス、水が使えなくなることがあります。
また、お店も閉まります。自分の力で3日間ぐらい生活できるように、
食べ物や生活に必要なものを準備しておきましょう。



- 非常持ち出し品は、すぐに持ち出せるところに置きましょう。
- 賞味期限や使用期限が切れていないか、電池が切れていないか、
半年に1回ぐらいチェックしましょう。

準備するもの

貴重品

現金、貴重書類、印鑑、
重要写真、
健康保険証、
その他

①

薬

常用薬、
救急薬、
その他

②

非常食

缶詰、
乾パン、
その他

③

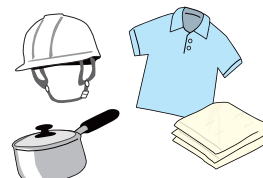
電灯・携帯ラジオ

懐電、
充電式ラジオ、
その他

④

その他

服、下着、タオル、毛布、生理用品、ウェットティッシュ、ライター、
使い捨てカイロ、軍手、ヘルメット、粉ミルク、おむつ、卓上コンロ、
ガスボンベ、なべ、アウトドア用品…など



(2) ★の部分を読んで、次の質問に答えましょう。

Read the part marked with the ★ and answer the following questions.

1. 非常持ち出し品は、どこに置きますか。

Where do you put a survival kit?

2. 非常持ち出し品について、どんなことをチェックしますか。

What do you check for a survival kit?

3. 食べ物は、どのぐらいの量を準備しますか。

How much food do you prepare?

(3) 「準備するもの」のところを見ましょう。① - ④には、何が入りますか。

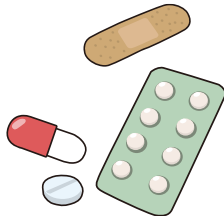
イラストを a-d から選びましょう。また、準備するもののリストをア - エから選びましょう。

Look at ①-④ under 準備するもの. Choose appropriate illustrations from a-d and appropriate items to prepare from ア-エ.

a.



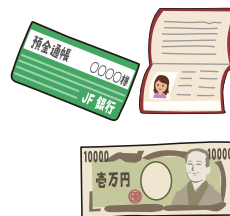
b.



c.



d.



ア. いつも飲んでいる薬、かぜ薬、ばんそうこう、消毒液…… など

イ. 懐中電灯、新しい電池、モバイルバッテリー…… など

ウ. 現金、預金通帳、パスポート、健康保険証、在留カード、外国人登録証…… など

エ. 水、缶づめ、インスタント食品、お菓子…… など

	①	②	③	④
イラスト (a-d)				
リスト (ア-エ)				

(4) 「その他」の部分を読みましょう。

ここに書いてあるもののほかに、準備しておいたらいと思うものがありますか。

Read the part under その他. Besides the items here, are there any other items you should prepare?



持ち出す take out | 力 force | (賞味期限が) 切れる (expiration date) expire

ちょうかい
聴解スクリプト1. きんきゅうじ しんそくほう
緊急地震速報です

① 16-02

台風 15 号は、明日 9 日土曜日、夕方から夜にかけて関東地方に上陸する見込みです。関東や伊豆諸島、東海では、風が強くなり、局地的に非常に激しい雨が降るでしょう。川の水が増えて、非常に危険です。川の近くには近づかないでください。様子を見るために外に出るのは、絶対にやめましょう。安全な建物の中で、最新の情報を確認するようにしてください。

② 16-03

お客様にお知らせいたします。ただいま、2 階で火災が発生しました。係員の指示に従い、西側の出口から駐車場に避難してください。小さなお子さまやお年寄りを優先に避難してください。あわてないで、落ち着いて行動してください。

くり返します。ただいま、……

③ 16-04

緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。緊急地震速報です。

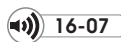
強い揺れに警戒してください。

緊急地震速報が出ました。京都、大阪、滋賀、兵庫、福井、三重、奈良、和歌山、香川に緊急地震速報が出ました。けがをしないように、身を守ってください。倒れやすい家具などからは離れてください。テーブルや机の下に隠れてください。

……えー、先ほど 7 時 41 分ごろ、近畿地方で強い揺れを感じました。震源が海底ですと、津波のおそれがあります。海岸から離れてください。

2. ひなんくんれん はじ 避難訓練を始めます

ぼうさいくんれん 防災訓練 1



16-07

ひなんくんれん かいし
(避難訓練を開始する)

ほうそう くんれん くんれん しんど じしん はっせい
放送：訓練、訓練。震度5の地震が発生しました。

A：はい、そこのドアを開けて！ ぜんいん、ヘルメットをかぶって！

しせい ひく
姿勢を低くして！

すうにん
数人：はい。

ひなん かいし
(避難を開始する)

ほうそう ゆ ひなん かいし
放送：揺れがおさまりました。避難を開始してください。

A：なかにわ ひなん はし
中庭に避難します！ 走らないで！

ぜんいん
全員：はい。

A：エレベーターは使わないで。かいだん お
階段で下りて。

B：みんな！ はし
走るな！

そと しゅうごう
(外に集合する)

C：いそ こっちにあつ
急げ！ こっちに集まれ！

A：はし はし
走って走って！

にんずう かくにん
(人数を確認する)

C：チームごとに並んで点呼！ ぜんいん ほうこく
全員いるか、報告してください！

A：はい、みんな並んで！

ぼうさいくんれん
防災訓練 2

16-08

じょうし か じ ひ なんくんれん はじ
上司：これから、火事の避難訓練を始めます。

かた せつめい か さい ほう ち き な あお き
まず、やり方を説明します。火災報知器が鳴ったら、青木さん、
はしちと にん ひ ぼしよ かくにん
橋本さん、エルデネさんは、3人で火の場所を確認してください。

あお き はしちと
青木・橋本・エルデネ：はい。

じょうし ひ かくにん あお き ばん れんらく
上司：火が確認できたら、青木さんは、119番に連絡してください。
はしちと し
橋本さんは、みんなに知らせてください。

あお き はしちと
青木・橋本：はい。

じょうし しょきしょうか ねが しょうかき ひ け
上司：エルデネさんは、初期消火をお願いします。消火器で火を消して
ください。

エルデネ：はい、わかりました。

じょうし ひ なん に おく ひと へ や
上司：ソーさんは、避難するとき、逃げ遅れた人がいないか、部屋を
ひと ひと み まわ
一つ一つ見て回ってください。

ソー：はい、わかりました。

ぼうさいくんれん
防災訓練 3

16-09

けむりたいげん おこな なか けむり じゅうまん
では、煙体験を行います。えー、このテントの中は、煙が充満しています。この
なか はい か じ けむり なか に たいげん
中に入って、火事のと看、煙の中をどうやって逃げるか、体験していただきます。
いりぐち はい なか すす む でぐち ある
こちらの入口から入って、中を進んで、向こうの出口まで歩きますが、そのとき
ちゅういてん けむり うえ い しせい
に注意点があります。まず、煙は上に行くので、しゃがんで、できるだけ姿勢を
ひく すす くち あ けむり
低くして進んでください。あと、タオルやハンカチを口に当てて、できるだけ煙を
す なか けむり まえ み ひと
吸わないようにしてください。それから、中は煙で前が見えません。ほかの人と
こえ あ かべ ゆか て あ すす
声をかけ合って、壁や床に手を当てながら進んでください。

ぼうさいくんれん
防災訓練 4

16-10

えっと、消火器^{しょうかき}ですが、この黄色い^{きいろ}のが安全ピン^{あんぜん}といいます。それで、これがレバー、これがホースですね。使い方^{つかいかた}ですが、まず安全ピン^{あんぜん}を抜^ぬきます。それから、ホースをはずして、ホースの先^{さき}を持って火^ひに向^むけます。ホースは途中^{とちゅう}ではなくて、必ず先^{かならさき}を持^もってください。それからレバー^{つよ}を強く握^{にぎ}って、噴射^{ふんしゃ}します。こうやって、左右^{さゆう}に動か^{うご}してください。このとき大切^{たいせつ}なのは、火^ひの下^{した}のほうを狙^{ねら}うことです。上のほうに向^むけても、火^ひは消え^きません。火^ひから4 m から6 m ぐらい離^{はな}れたところから噴射^{ふんしゃ}してください。噴射^{ふんしゃ}は20 秒^{びょう}ぐらいで終わ^おります。遠^{とお}すぎると、火^ひを消^けせないので注意^{ちゅうい}してください。

3. 地震^{じしん}が起^おこったときは…

16-12

消防署^{しょうぼうしょ}の人^{ひと}：地震^{じしん}が起^おこったときは、落^おち着^ついて行^{こう}動^{どう}するこ^{たいせつ}がとて^{たいせつ}も大切^{たいせつ}です。

震度^{しんど}5の地震^{じしん}では、歩^{ある}くのが難^{むずか}しくなりま^しす、震度^{しんど}6では、立^たていられ^なくなりま^す。大^{おお}きな地震^{じしん}が来^きても、あわてて動^{うご}かないでください。揺^ゆれを感^{かん}じたら、机^{つくえ}など^{した}の下^{かく}に隠^うれて、上^うから落^おちてくるものや倒^{たお}れてくるものから身^みを守^{まも}りま^しょう。

また、できれば、部^へ屋^やのドア^あを開^あけるようにして^{じしん}ください。地震^{じしん}で建^{たてもの}物がゆ^あがんで、ドア^あが開^あかなくなると、外^{そと}に逃^にげられ^なくなるからで^す。でも、揺^ゆれが強^{つよ}いときは、無^む理^りをしな^いいで^きください。身^みを守^{まも}ることがいちばん大切^{たいせつ}です。

あと、例^{たと}えば、ガ^ひスコンロ^{つか}やス^ひトーブ^{つか}など、火^ひを使^{つか}っているときに地震^{じしん}が起^おこるこ^{はな}ともあ^ひります。火^ひから離^{はな}れたところ^ひにいるときは、あわてて火^ひを消^けしに^い行く必要^{ひつよう}はあ^ひりません。火^ひを消^けすのは、揺^ゆれがおさま^あってからに^いしてください。

16-13

消防署^{しょうぼうしょ}の人^{ひと}：何^{なに}か質^{しつもん}問^{もん}はあ^ひりますか？

参加者^{さんかしゃ} 1：はい。あ^ひの、火^ひが出^でたら、どうす^いればい^いい^ですか？

消防署^{しょうぼうしょ}の人^{ひと}：はい、えーと、火^ひが小^{ちい}さか^いったら、消^{しょうかき}火^け器^きで消^けして^いください。

でも、火^ひが天^{てんじょう}井^{とど}に届^おくぐ^あらい大^あきか^あったら、も^あう危^あないで^す。

消^けすのはあ^きらめて、逃^にげ^いて^いください。

参加者 1: 分かりました。ありがとうございます。

消防署の人: ほかにありますか？

参加者 2: はい。えーと、外にいるときに大きな地震が来たら、

どうすればいいですか？

消防署の人: はい、町中など、屋外にいる場合は、姿勢を低くして、

かばんなどで頭を守ってください。ガラスや看板が落ちてきたり、

壁が倒れてきたりすることがありますから、できるだけ、建物から

離れてください。

参加者 2: 分かりました。ありがとうございます。

16-14

16-12 + 16-13

4. 避難所はどこですか？

① 16-20

A: はい。

B: あ、もしもし、ディパクさん？ 台風すごかったね。だいじょうぶ？

A: はい、なんとか……。でも、停電してます。

B: え、大変だね。懐中電灯とか、ある？

A: あります。でも、スマホの充電ができなくて、心配です。

B: あー、そうだよねえ……。

A: 原田さん、充電できるところ、知りませんか？

B: そうだなあ、携帯電話のショップで充電できると思うよ。

A: 携帯のお店？

B: うん。でも、店が開いているかどうか、わからないけど……。

A: じゃあ、明日の朝、行ってみます。ありがとうございます。

② 16-21

A: あ、こんにちは。

B: ああ、こんにちは。

A: 出かけるんですか？ 台風ですけど……。

B: ええ、避難するんです。今回の台風、すごく大きくて、心配だから……。

A：そうですか。^{わたし ひなん}私も避難したほうがいいですか？

B：まだ避難しなくちゃいけないレベルじゃないけど、^{わたし としよ ひとり ぐ}私は年寄りの一人暮らしだから……。

A：そうですか……。あの、^{ひなんじょ}避難所はどこですか？

B：^{さかいしょうがっこう}酒井小学校ですよ。

A：^{しょうがっこう}小学校？ あの、^{こうえん となり しょうがっこう}バラ公園の隣の小学校ですか？

B：そうそう。

A：あの、^{ひなん}避難するときは、^{なに も い}何か持って行ったほうがいいですか？

B：^{た もの の もの も}食べ物とか飲み物とか、^{も い}持って行ったほうがいいと思いますよ。

あと、できれば^{もうふ}毛布とか。

A：そうですか。ありがとうございます。

③ 16-22

A：はい。

B：こんにちは。

A：あ、^{しゃちょう}社長。

B：^{たいふう}台風、^{たいへん}だいじょうぶだった？ 大変だったよね。

A：はい、ちょっとびっくりしました。でも、^{でんき すいどう もど}電気も水道も戻ったので、^{いま}今はだいじょうぶです。ただ……。

B：どうしたの？

A：^{みせ あ}お店が開いていないので、^た食べるものがなくて、^{こま}困ってます。

B：そんなことだろうと思った。これ、^{おも}会社にあった^{かいしゃ ひじょうしょく}非常食。はい。

A：ありがとうございます！

B：あ、そうそう、^{いずみちょう}泉町のスーパー、^{きょう}今日からやってるそうだよ。

A：え、そうなんですか？

B：まだ^う売ってるものは^{すく}少ないと思うから、^{おも}早めに^{はや い}行ったほうがいいよ。

A：わかりました。ありがとうございます。

④ 16-23

A：あ、キンさん、こんばんは。

B：あ、こんばんは。まだ、水、出ませんか？

A：断水、まだ続きそうだよ。だいじょうぶ？ 水、まだある？

B：あと少ししかないです。どうしたらいいですか？

A：明日の8時に、公民館の前に給水車が来るって。行ってみて。

B：え、何が来るんですか？

A：給水車。水がもらえるんだよ。

B：そうなんですか。助かります。

A：水を入れる容器、忘れないでね。ポリタンクとか、なければペットボトルとか。

B：はい。

A：あとね、お風呂も入りたいよね。

B：入れるんですか？

A：うん。市役所の近くに総合福祉センターってところがあるんだけど、
そこに仮設のお風呂ができたんだって。

B：え、そうですか！

A：だれでも、ただで入れるよ。でも、きっとみんな行くから、並ぶかもしれないね。

B：そうですねえ……。

かん 漢 じ 字 の こ と ば

1 よ 読んで、意味を確認しましょう。
Read and check the meaning of the following kanji.

じ しん 地震	地震	地震	たいせつ 大切(な)	大切	大切
たいふう 台風	台風	台風	しんばい 心配(な)	心配	心配
そと 外	外	外	あつ 集まる	集まる	集まる
こえ 声	声	声	すす 進む	進む	進む
あぶ 危ない	危ない	危ない			

2 かんじ ちゅうい よ
の漢字に注意して読みましょう。
Read the following and pay careful attention to the kanji with _____.

- あした おおゆき
① 明日は大雪だそうです。心配です。
- お
② 地震が起こったときは、あわてないことが大切です。
- で
③ 台風ときは、危ないので外に出ないでください。
- ひなんくんれん ぜんいん なかにわ
④ 避難訓練では、全員、中庭に集まります。
- けむりたいけん ひと あ しせい ひく
⑤ 煙体験では、ほかの人と声をかけ合って、姿勢を低くして進んでください。

3 うえ
上の _____ のことばを、キーボードやスマートフォンで入力しましょう。
Enter the words with _____ above using a keyboard or smartphone.

ぶんぽう
文法ノート

1

V (imperative-form ^{めいれいけい} 命令形)V- るな (imperative-form of prohibition ^{きんし めいれいけい} 禁止の命令形)^{いそ}急げ。こっちに^{あつ}集まれ。
Hurry up. Gather over here.^{はし}走るな。
Do not run.

- These expressions are used to instruct the other person firmly or to give orders.
- To give instructions or orders to do something, use imperative-forms of verbs, such as ^{いそ}急げ (Hurry up).
- To give instructions or orders not to do something, create imperative-forms of prohibition by adding な to a dictionary-form verb, as with ^{はし}走るな (Don't run).
- Although the verb's テ-form and V-ないで can be also used to give instructions, such as ^{はし}走って (Run) and ^こ来ないで (Do not come), imperative-forms can be used to instruct the other person more firmly.
- Also, to cheer someone in sports, imperative-forms can be used to say things such as ^い行け! (Go for it!), ^まがんばれ! (Keep it up!), and ^ま負けるな! (Stick to it!)

- ・相手に強く指示をしたり、命令をするときの言い方です。
- ・そうするように指示・命令するときは、「急げ。」のように動詞の命令形を使います。
- ・そうしないように指示・命令するときは、「走るな。」のように、動詞の辞書形に「な」をつけて禁止の命令形にします。
- ・「走って。」「来ないで。」のように、動詞のテ形や「V- ないで」も指示を表すことができますが、命令形を使うと、より強い言い方になります。
- ・スポーツで応援するときも、「行け!」「がんばれ!」「負けるな!」のように、命令形を使って言います。

【例】 ▶ ^{はや}早く^こ来い!
Come quickly!▶ ^{あぶ}危ないから、そっちに^い行くな!
Do not go there because it is dangerous!

◆ How to make the imperative-form 命令形の作り方

	conjugation rules 活用規則		example [例]
	dictionary-form 辞書形	imperative-form 命令形	
1 グループ	-u	-e	行く (ik + u) → 行け (ik + e) 待つ (mats + u) → 待て (mat + e)
2 グループ	-る	-ろ	に 逃げる → に 逃げろ
3 グループ	irregular conjugation 不規則活用		する → しろ くる → こい

◆ How to make the imperative-form of prohibition 禁止の命令形の作り方

	Imperative-forms of prohibition 禁止の命令形	example [例]
1 グループ	dictionary-form + な 辞書形	行く (ik + u) → 行くな (ik + u + な)
2 グループ		みる → 見んな
3 グループ		する → するな くる → くるな

②

V- ないようにしてください

できるだけ煙を吸わないようにしてください。

Please try not to inhale smoke as much as possible.

- In 『初級1』 Lesson 16, we learned how to say that the person is paying attention not to do certain things by making their best effort with a form of V-ないようにしています, such as 食べすぎないようにしています (I try not to eat too much).
- The expression of V-ないようにしてください is used to ask the other person not to do certain things by making their best effort. In this example, it is used to give precautions during evacuation drills.
- ・『初級1』第16課では、「食べすぎないようにしています。」のように、「V-ないようにしています」の形で、努力して、なるべくそうしないようにしていることを述べる表現を勉強しました。
- ・「V-ないようにしてください」は、なるべくそうしないように依頼するときの言い方です。ここでは、防災訓練のときに注意事項を伝えるときに、使っています。

【例】 ▶ 逃げるときに、あわてて転ばないようにしてください。

Please pay attention not to fall when you evacuate in a hurry.

- ▶ 夜は、1人で外に出ないようにしてください。

Please do not go outside alone at night.

3

V- (られ) なくなります

ドアが^あ開かなくなると、外に^{そと}逃げられ^になくなります。

Once the doors become unable to open, people cannot escape to the outside.

- In 『初級1』 Lesson 3, we learned how to describe changes by adding なります to nouns and adjectives, such as 休み^{やす}になります (The school will be closed) and 暖^{あたた}かくなります (It will be warm). This lesson covers examples that connect to the negative form of verbs to express changes.
- When it is used with the negative-form of intransitive verbs, such as かぎ^しが閉まら^しない (閉まる) (The door cannot be locked with key), 機械^{きかい}が動^{うご}かない (動く) (The machine does not operate), and 荷物^{にもつ}が入ら^{はい}ない (入る) (The baggage does not fit), it describes the state changing to a different state.
- When it is used with a negative sentence of the potential-form of verbs, it describes becoming unable to do something, such as 逃げられ^になくなります (People cannot escape to outside).
- Add なります after changing ない to なく to express denial.
- ・『初級1』第3課では、「休みになります」「暖かくなります」のように、名詞や形容詞に「なります」がついて、変化を表すことを勉強しました。ここでは、動詞の否定形について、変化を表す例を取り上げます。
- ・「かぎが閉まらない (閉まる)」「機械が動かない (動く)」「荷物が入らない (入る)」など、自動詞の否定形につくと、そうではない状態に変化することを表します。
- ・動詞の可能形の否定につくと、「逃げられなくなります」のように、あることができない状態になることを表します。
- ・否定を表す「ない」を「なく」の形にしてから、「なります」をつけます。

【例】 ▶ 地震^{れい}の影響^{じしん えいきょう}で、スーパーに水^{みず}や食^たべ物^{もの}が届^{とど}かなくなりました。
Because of earthquakes, water and food are not delivered to grocery stores.

▶ 台風^{たいふう}が近^{ちか}づいて、雨風^{あめかぜ}が強^{つよ}くなると、電車^{でんしゃ}が利^り用^{よう}できなくなります。
When the typhoon is approaching and the rain and wind intensify, it becomes impossible for people to use trains.

4

S ても、～

大きな地震^{おお じしん}が来^きても、あわてて動^{うご}かないでください。

Do not move around in a hurry even when a large earthquake hits.

- ～ても is used to mean “even if a certain event occurs or even if it becomes a certain state”.
- も is added to the verb's テ-form. The イ-adjectives become ～くても, such as 寒^{さむ}くても (even if it is cold). The nouns and ナ-adjectives become ～でも, such as 台風^{たいふう}でも (even in a typhoon) and 大変^{たいへん}でも (even if it is difficult).
- It is sometimes used with such expressions as もし (if) and 万^{まん}が一^{いち} (if by any chance).
- ・「S ても」は、もし、あるできごとが起きたとしても／ある状態になっても、という意味で使います (逆接の仮定条件)。
- ・動詞の場合は、テ形に「も」をつけます。イ形容詞は、「寒^{さむ}くても」のように「～くても」となります。名詞、ナ形容詞は「台風^{たいふう}でも」「大変^{たいへん}でも」のように「～でも」となります。
- ・「もし」「万が一」などの表現といっしょに使うことがあります。

【例】 ▶ 1週間^{いっしゅうかんぶん}分の水^{みず}と食料^{しょくりょう}がありますから、断水^{だんすい}しても、しばらくはだいじょうぶです。
Even when the water stops, we will be fine for a while because we have a week's worth of water and food.

◆ A summary of expressions used to describe conditions: ～たら and ～ても

条件を表す表現のまとめ：～たら、～ても

～たら is the expression used when the conversation is based on the premise that a certain event occurred. There are two ways: ① it is based on an assumption (hypothetical condition), and ② it is previously determined that the event will occur (fixed condition).

～ても is used to describe that even when a certain event occurs, the event of the next sentence happens or will be available.

「～たら」は、あることが起こったことを前提とした言い方です。①仮定して言う場合（仮定条件）と、②そのことがらが起こることがあらかじめ決まっている場合（確定条件）と、2つの使い方があります。

「～ても」は、あることが起こっても、後ろの文のことがらが成立することを述べる言い方です。

～たら

① 雨が降ったら、イベントは中止になります。（仮定条件）

If it rains, the event will be canceled (hypothetical condition).

② イベントが終わったら、パーティーがあります。（確定条件）

After the event ends, there is a party (fixed condition).

～ても

雨が降っても、イベントは開催されます。（逆接の仮定条件）

The event will be held even if it rains (adversative condition).

5

V (plain-form 普通形) かどうか、～

店が開いているかどうか、わからないけど…。

I am not sure if the store is open.

- ～かどうか is used to express if the subject is in a certain state or not. 店が開いているかどうか in the example means “the store is open or closed.”
- In Lesson 8, we learned the form “interrogative+ ～か”, such as フリーマーケットは、何時からか、わかりますか? (Do you know what time the flea market starts?) This lesson covers the form that does not use interrogative words.
- As shown below, besides describing something you do not know by saying わかりません, it can be used to ask the other person by saying 知っていますか? (Do you know?) It can be also used to request something by saying 教えてください (Will you teach me?)
- 「～かどうか」は、そうなのかそうでないのか、を表します。例文の「店が開いているかどうか」は「お店が開いているか、開いていないか」という意味になります。
- 第8課では、「フリーマーケットは、何時からか、わかりますか?」のように、「疑問詞+～か」を使う形を勉強しました。この課では、疑問詞を使わない形を勉強します。
- 例文のように、「わかりません。」と自分が知らないことを述べる以外に、「知っていますか?」と相手にたずねたり、「教えてください。」のように依頼する場合にも使うことができます。

【例】 ▶ 今、スーパーに行っても、水が売ってるかどうか、わかりません。
I am not sure if we can buy water by going to a grocery store now.

▶ 明日、給水車が来るかどうか、知っていますか?
Do you know if a water supply truck will come tomorrow?

日本の生活
TIPS● しぜんさいがい
自然災害とハザードマップ Natural disasters and hazard maps

In Japan there are sometimes natural disasters. These natural disasters include typhoons, earthquakes, tsunamis, and heavy snows. Different areas suffer from different disasters. You can check the hazard maps made by local governments to find out which natural disasters are likely to happen in the area. Hazard maps predict where natural disasters might happen and how severe they might be. They also show the evacuation areas and evacuation routes. You can pick up a hazard map at your local government office. You can also download them from local government websites or check the Hazard Map Web Portal of the Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism. Please check which natural disasters might happen in the area where you live. You should know how to prepare for them and where to evacuate when they happen.

日本では、地域によっても異なりますが、台風、地震・津波、大雪などの自然災害が発生することがあります。それぞれの地域でどのような自然災害が起きやすいかは、地方自治体が作成している「ハザードマップ」で調べることができます。ハザードマップには、その地域で自然災害が起きた場合、どのエリアでどの程度の被害が生じるかを予想した地図と、避難場所や避難経路などが記されています。ハザードマップは役所などで配布されているほか、各自治体のサイトからもダウンロードできますし、国土交通省の「ハザードマップポータルサイト」でも調べることができます。日本に住む場合は、自分の住む地域でどんな災害が起こる可能性があるか、そのために、どんな準備をしておきたいか、災害が起きたときはどこへ避難したらいいかなど、確認しておきましょう。

● ひじょう も だ ぶくろ ぼうさい
非常持ち出し袋と防災グッズ Emergency bag and items to use in a disaster

You should gather the items you would need in a disaster and store them in an emergency bag. You can then easily take them with you when evacuating from natural disasters. Keep the bag in a convenient location so it is easy to grab when evacuating, such as the entrance to your house. As mentioned in the main text, an emergency bag should contain enough water and food for several days, medicine you take regularly, a flashlight, a portable battery charger, a portable radio, gloves, a first aid kit, rain gear, cash and valuables, as well as your passport and a copy of your health insurance card.

非常時に必要になる防災グッズは、災害が起きて避難するときにすぐに持ち出すことができるように「非常持ち出し袋」に入れて、玄関などの持ち出しやすいところに常置いておくことが推奨されています。本文にあったように、非常持ち出し袋には、数日間分の水と食べ物と、いつも飲んでいる薬、懐中電灯、モバイルバッテリー、携帯ラジオ、軍手、ファーストエイドキット、雨具、現金や貴重品、パスポートや保険証のコピーなどを入れておくといいでしょう。



● マグニチュードと震度^{しんど} Magnitude and intensity

In Japan, the strength of an earthquake is described in news reports using magnitude and intensity. Magnitude indicates the size of an earthquake and is used universally. Intensity indicates the strength of shaking produced by an earthquake in each location. An earthquake will have only one magnitude. However, there will be a range of intensities for an earthquake depending on the location. Intensity scales are different in different countries. In Japan, intensities are measured with a seismic intensity meter and the intensity scale has 10 levels. These levels are from 0 to 7. Levels 5 and 6 are divided into lower and upper levels. The intensity scale overview is shown below.

日本の報道では、地震の大きさは「マグニチュード」と「震度」で表されます。「マグニチュード」は、地震そのものの規模を表す値で、世界共通に用いられています。一方、「震度」は、それぞれの地点で、地震による揺れがどのぐらいの大きさだったかを表します。1回の地震につき、「マグニチュード」は1つですが、「震度」は場所によってさまざまな値になります。震度の表し方は国によって違いますが、日本では震度計で観測した結果を10段階（震度0～震度7で、震度5と6はそれぞれ弱と強に分かれる）で表します。震度の目安は以下の通りです。

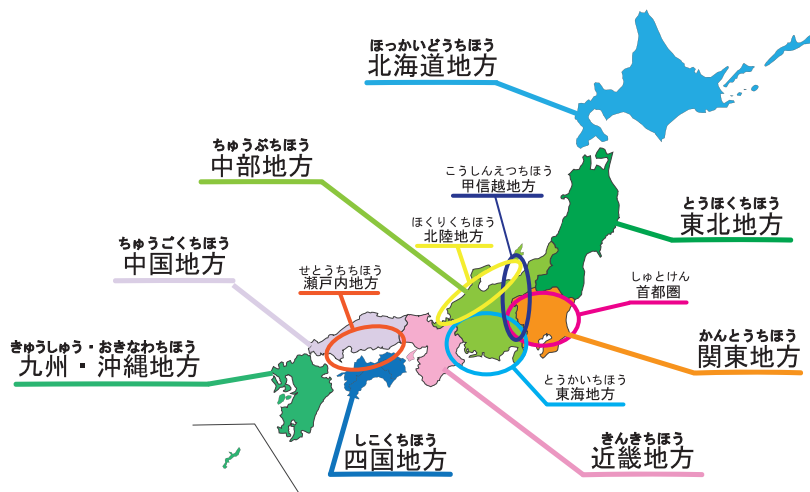
< Intensity 震度^{しんど} >

Level 0 震度0 ^{しんど}	Most people don't feel it, but seismometers record it. 地震計には記録されますが、人は揺れを感じません。
Level 1 震度1 ^{しんど}	Some people who are still and quiet indoors feel it. 屋内で静かにしている人の中には、地震に気づく人がいます。
Level 2 震度2 ^{しんど}	Many people who are still and quiet indoors feel it. 屋内で静かにしている人の多くが、揺れを感じます。
Level 3 震度3 ^{しんど}	Most people feel it. It wakes people up if they are asleep. ほとんどの人が、揺れを感じます。寝ている人の多くが目覚めます。
Level 4 震度4 ^{しんど}	Most people are surprised. Hanging objects such as lamps may move violently and objects with a high center of gravity may fall over. ほとんどの人が驚く揺れです。吊り下げられた電灯などは大きく揺れ、重心が高い置物が倒れることがあります。
Level lower 5 震度5弱 ^{しんど じゃく}	Most people are frightened. People find it difficult to walk. Books may fall from bookshelves. 大半の人が恐怖を感じます。歩くのが難しくなります。本棚の本が落ちることがあります。
Level upper 5 震度5強 ^{しんど きょう}	TVs fall over, dishes fall from shelves, windows break, and block walls fall down. The electricity goes out and gas and water are unavailable. テレビや食器が落ちたり、窓ガラスが割れたり、ブロック塀が倒れたりします。停電したり、ガスや水道が使えなくなったりします。
Level lower 6 震度6弱 ^{しんど じゃく}	It is difficult for people to remain standing. Furniture moves significantly and walls and windows are damaged and fall. Buildings may lean over. 立っていることが難しくなる揺れです。家具が大きく動いたり、壁のタイルや窓ガラスが破損して落ちてきたりします。建物が傾くこともあります。
Level upper 6 震度6強 ^{しんど きょう}	People cannot move without crawling and may be thrown into the air. Walls crack and houses fall down. Ground cracks and landslides may occur. 人は這わないと動くことができず、飛ばされることもあります。壁や柱にひびが入ったり、家が倒れたりします。地割れや山崩れが発生することがあります。
Level 7 震度7 ^{しんど}	Furniture, such as TVs, bounces and is thrown into the air. Buildings fall down. Electricity, gas, and water supplies stop working. Railroads and roads are destroyed, and the city stops functioning. Large-scale ground cracks and landslides occur, and the landscape may change. テレビなどの家具がはねて飛ぶぐらいの揺れです。ビルが傾いたり倒れたりします。電気、ガス、水道は止まり、鉄道や道路は破壊され、都市機能が失われます。大きな地割れや山崩れが発生し、地形が変わることもあります。

日本の地方区分 Regional division of Japan

Earthquake and typhoon information is divided by regions. You should check what the area you live in is called.

地震が起きたときの情報や、台風の進路などの情報には、日本の大まかな地方区分を表す「～地方」などの言い方が使われます。日本に住む場合には、自分の住む地域が何と呼ばれるか、調べておくといいいでしょう。



防災訓練 Disaster drill

Japanese companies and schools do disaster drills on a regular basis. Sometimes neighborhood associations, department stores, shopping centers, hotels, and hospitals also do drills. If you are there when a drill happens, you may have to participate. Many places do drills on Disaster Prevention Day on September 1. You will experience disaster drills several times while you are in Japan.

Disaster drills simulate what to do if an earthquake or fire happens. They show you where to evacuate, which evacuation route to use, and how to count people. Sometimes you might practice how to use fire extinguishers and fire hydrants, experience a smoke simulation room, or experience massive earthquake shaking in an earthquake simulation car. You may learn first aid and how to use an AED. If firefighters are attending the drill, they may give feedback on the drill and lectures on what to do in an earthquake or a fire.

It is important for you to participate in the drills so that you are prepared for disasters in daily life. Some local governments give out manuals on how to respond to a disaster. They may also post them on their websites. You should read these thoroughly.



日本の会社や学校では、定期的に防災訓練が行われます。また、防災訓練は、町内会で行われることもありますし、デパートやショッピングセンター、ホテルや病院などにいるときに防災訓練が行われ、いっしょに参加することになる場合もあります。特に9月1日の「防災の日」には、いろいろな施設で訓練が行われます。日本にいたら、何回か防災訓練を体験することになるでしょう。

防災訓練では、地震や火事のときに、どのように行動すればいいか、どのルートでどこに避難すればいいか、人数の確認はどのように行うかなどをシミュレーションします。また消火器や消火栓の使い方を練習したり、煙の部屋を体験したり、起震車で大きな地震の揺れを体験したりすることもあります。救護活動やAEDの使い方の訓練をする場合もあります。消防署の人が立ち会う訓練の場合には、消防署の人から、訓練の講評のほか、地震や火事のときどうすればいいか、説明や講義があることもあります。

訓練以外にも、普段から災害に備えておくことが大切です。災害時の対応について、マニュアルを配布したりサイトで公開したりしている自治体もありますので、できるだけ見ておくとう安心です。